

試合時間、交代選手等、要項で規定されていることを遵守することは当然ですが、要項で記載されていない事項は以下を参考に適用する。

(1) 登録選手証及び審判証

日本サッカー協会発行の登録選手証、メンバー表とともに本部へ提出すること。不携帯の選手は当該試合への参加を認めない。帯同審判については、会場到着後直ちに受付を行い、審判証を提示し確認を受けること。

(2) コート(11人制)

ゴールライン50m、タッチライン80mとする。

ペナルティエリア：ゴールライン上ゴールライン外側に12m。その地点からゴールラインに直角に12m。

ゴールエリア：ゴールライン上ゴールライン外側に4m。その地点からゴールラインに直角に4m。

センターサークル：半径7.66m ペナルティキックマーク：9m

ペナルティアーチ：7.66m フリーキック：7.66m

ゴール：一般用サイズ

(3) ユニフォーム

登録された色の異なる2色(FP、GKとも正・副2着)を準備し、着用すること。ユニフォーム規定により届かない広告入りのユニフォームまたはスポンサーと類似した広告は認めない。

ユニフォームに着用については チーム間で事前協議を行ってもよい。本部で調整を行うが、主審が最終

決定者であり、決定後は役員の指示に従うこと。準備不足の事案に対して役員会議にて処分を協議する。

(4) ボール

4号球皮張り縫いボールとする。本部にて準備する。

(5) シューズ

金属ポイントを使用しているものや取換式スパイクは認めない。

(6) 選手のベンチについて

本部テントからグラウンドに向かって、左側が番号の若いチームとする。指導者(3名以内)並びに控え選手は、試合中両チームと違う色の上着を着用し、責任のある態度で指示、応援すること。

指導者は2010版ADカード着用。また保護者等応援者は逆サイドで観戦応援すること。(交代要員・指導者を含めベンチ入りできる最大人数及びベンチスタッフの氏名を確認する。)

(7) その他

試合中のコーチングはテクニカルエリア(特に設けていない場合はベンチ)からのみ行うこと。

リスペクト・プロジェクトの推進

メンバー表は必要事項を記入の上、選手証と一緒に30分前(早くても1試合前)までに本部へ提出すること。

選手証はチェック後お返ししますが、遅い場合は取りに来てください。

試合開始10分前(または5分前)に選手各人に選手証を持たして顔チェックを受ける。(控え選手も)

競技中の飲水は水を入れた柔らかい容器をタッチライン及びゴールラインから1メートル以上離れた場所及びゴール後方に置き、アウトオブプレー中にタッチライン及びゴールライン上で行う。

帯同審判は、審判割り当て表を確認し、必ず割り当てられた試合について責任を持って行うこと。無断で放棄したり、遅刻したりした場合は役員会議にて処分を協議する。

突発的な事故等については、所属地区連盟委員長又は県連盟運営委員長まで必ず連絡をすること。